



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成28年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 日本ギア工業株式会社

コード番号 6356 URL <http://www.nippon-gear.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺田 治夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 林 秀樹

TEL 0466-45-2100

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,396	△2.6	539	15.3	538	14.4	360	19.1
27年3月期第3四半期	6,569	2.9	468	22.9	470	16.1	302	19.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	25.43	ー
27年3月期第3四半期	21.34	ー

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	10,374	6,804	65.6	479.51
27年3月期	10,452	6,500	62.2	458.06

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,804百万円 27年3月期 6,500百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	2.00	ー	3.00	5.00
28年3月期	ー	2.00	ー	ー	ー
28年3月期(予想)	ー	ー	ー	ー	ー

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では平成28年3月期(予想)の当該基準日における配当予想額は未定としております。

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	△7.2	410	△26.1	400	△28.1	280	△19.2	19.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	14,280,000株	27年3月期	14,280,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	88,994株	27年3月期	88,094株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	14,191,622株	27年3月期3Q	14,196,292株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社のセグメント別受注状況は、歯車及び歯車装置事業ではバルブ・コントロールは原子力発電所等の需要が落ち込み受注は減少いたしました。ジャッキは横這いで推移し、その他の増減速機の受注は減少いたしました。歯車につきましては自動車用などの需要の落ち込みが大きく受注は大幅に減少いたしました。これらにより、歯車及び歯車装置事業では受注は減少いたしました。工事業では、定期点検工事の減少により受注は減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の受注高は62億24百万円（前年同期比9.8%減）、売上高は63億96百万円（前年同期比2.6%減）となりました。一方、当第3四半期会計期間末の受注残高は31億97百万円（前期末比5.1%減）となりました。

損益面につきましては、原価低減、経費削減に努めた結果、営業利益は5億39百万円（前年同期比15.3%増）、経常利益は5億38百万円（前年同期比14.4%増）、四半期純利益は3億60百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

歯車及び歯車装置事業につきましては、バルブ・コントロールの受注高は、火力発電所、上下水道、石油向けが増加したものの、原子力発電所、輸出、鉄鋼、船舶、化学向けが減少したことにより、前年同期比9.8%減少いたしました。売上高は、火力発電所、石油、鉄鋼、化学向けが減少したものの、原子力発電所、輸出、補修用部品が増加したことにより、前年同期比4.6%増加いたしました。ジャッキにつきましては受注高は前年同期比0.4%増加いたしました。売上高は前年同期比0.5%減少いたしました。その他の増減速機につきましては、受注高は前年同期比1.0%減少、売上高も前年同期比19.3%減少いたしました。歯車の受注高及び売上高は、自動車用、建設機械用、鉄道・船舶用、その他産業機械用が大きく落ち込み、受注高は前年同期比35.3%減少、売上高も前年同期比18.2%減少いたしました。以上の結果、歯車及び歯車装置事業では、受注高は前年同期比11.8%減少し、売上高も3.8%減少いたしました。

工事業につきましては、受注高は石油化学向けが増加したものの、火力発電所、原子力発電所、上下水道向けが減少したことにより、前年同期比5.5%減少いたしました。売上高は、原子力発電所、石油化学、上下水道向けが減少したものの、火力発電所向けが増加したことにより、横這いで推移いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における財政状態につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ10百万円減少し75億84百万円となりました。これは主に現金及び預金が1億58百万円、たな卸資産が1億40百万円増加いたしました。売上債権が3億5百万円減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ67百万円減少し、27億89百万円となりました。これは主に無形固定資産が19百万円、投資有価証券が25百万円、前払年金費用が48百万円増加いたしました。有形固定資産が1億66百万円減少したことによるものであります。

流動負債は前事業年度末に比べ1億79百万円減少し、25億83百万円となりました。これは主に未払法人税等が61百万円増加いたしました。仕入債務が73百万円、賞与引当金が1億54百万円減少したことによるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ2億2百万円減少し、9億86百万円となりました。これは主に社債が40百万円、長期借入金が78百万円、退職給付引当金が57百万円減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べ3億3百万円増加し、68億4百万円となりました。これは主に利益剰余金が2億89百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間の各利益の実績値が通期業績予想値を上回っておりますが、平成28年3月期通期の業績予想につきましては、当社を取り巻く経済環境が厳しい状況にあるため、受注、売上の動向が不透明であり、利益を合理的に算定することが困難な状況であります。従いまして、平成27年10月28日に公表いたしました数値からの変更はありません。今後、利益予想が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,252,340	2,411,316
受取手形及び売掛金	3,197,550	2,891,874
商品及び製品	92,431	131,499
仕掛品	593,733	581,099
原材料及び貯蔵品	1,193,558	1,307,844
その他	265,933	261,069
流動資産合計	7,595,547	7,584,703
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,013,291	1,013,291
その他(純額)	1,144,243	978,166
有形固定資産合計	2,157,534	1,991,457
無形固定資産		
	95,035	114,282
投資その他の資産		
投資有価証券	543,140	568,849
前払年金費用	—	48,398
その他	66,680	72,190
貸倒引当金	△5,200	△5,200
投資その他の資産合計	604,621	684,239
固定資産合計	2,857,191	2,789,979
資産合計	10,452,738	10,374,682
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531,408	1,457,492
1年内償還予定の社債	80,000	80,000
1年内返済予定の長期借入金	230,000	221,600
未払法人税等	62,260	123,563
賞与引当金	304,387	149,970
その他	555,349	550,951
流動負債合計	2,763,406	2,583,577
固定負債		
社債	40,000	—
長期借入金	574,000	496,000
退職給付引当金	57,030	—
役員退職慰労引当金	735	—
環境対策引当金	23,541	23,541
資産除去債務	195,066	195,180
その他	298,165	271,615
固定負債合計	1,188,538	986,337
負債合計	3,951,944	3,569,915

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,388,800	1,388,800
資本剰余金	848,348	848,348
利益剰余金	4,116,206	4,406,181
自己株式	△32,367	△32,708
株主資本合計	6,320,987	6,610,621
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	179,807	194,145
評価・換算差額等合計	179,807	194,145
純資産合計	6,500,794	6,804,766
負債純資産合計	10,452,738	10,374,682

(2) 四半期損益計算書
 (第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	6,569,782	6,396,059
売上原価	4,631,207	4,450,311
売上総利益	1,938,574	1,945,748
販売費及び一般管理費	1,470,531	1,406,229
営業利益	468,043	539,518
営業外収益		
受取利息	124	132
受取配当金	10,259	11,744
その他	13,332	4,703
営業外収益合計	23,716	16,581
営業外費用		
支払利息	18,560	16,206
その他	2,319	1,370
営業外費用合計	20,880	17,576
経常利益	470,878	538,523
特別利益		
固定資産売却益	4,939	—
受取補償金	—	7,522
特別利益合計	4,939	7,522
税引前四半期純利益	475,817	546,045
法人税等	172,864	185,111
四半期純利益	302,953	360,934

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1)外部顧客への売上高	4,616,048	1,953,734	6,569,782
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,616,048	1,953,734	6,569,782
セグメント利益	27,036	441,007	468,043

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	歯車及び歯車装置	工事	
売上高			
(1)外部顧客への売上高	4,440,021	1,956,037	6,396,059
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	4,440,021	1,956,037	6,396,059
セグメント利益	54,415	485,103	539,518

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。